

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
GRADUATE UNIVERSITY
沖縄科学技術大学院大学



大胆な構想

沖縄科学技術大学院大学(OIST)は、日本において真に国際的で学際的な研究教育機関として、最先端を切り拓く研究を行い、次世代の科学研究をリードする研究者を育て、沖縄におけるイノベーションを促進する拠点としての役割を担います。世界中から卓越した人材を集め、教員および学生の半数以上を海外から受け入れています。文化的・知的多様性に富んだ科学研究教育の場です。





分野横断的な研究教育を重視

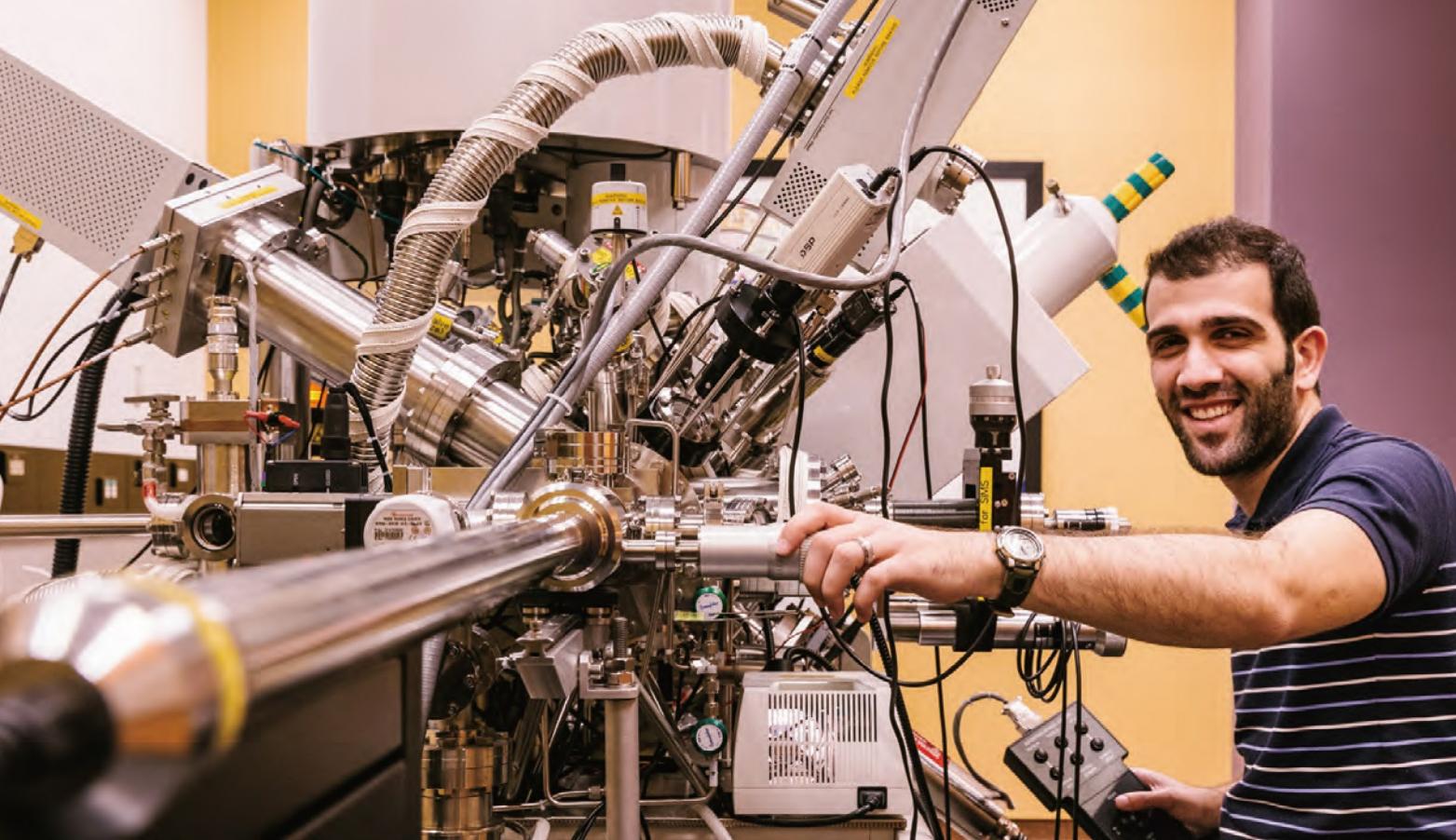
現在人類が直面している課題の多くは、従来の枠を越えた新たな解决策を必要としています。つまり、科学への新たなアプローチが求められています。本学では従来の分野間の壁を撤廃するため、学部を設けていません。

例えば、海洋生物学者が物理学者や脳科学者と協働で研究を行い、食事や余暇の時間を共有しています。学生は博士論文研究のテーマを選択する前に専門分野外の研究室で学びます。また、物理的な境界をとりはらい、研究者同士が分野を超えて交流が図れるよう研究棟が設計されています。例えば、数学や生態学、化学といった専門が異なる教員がオフィスを隣り合わせに構えています。教職員や学生が集うカフェでは賑やかに会話が交わされ、分野の垣根を越えた交流の場となっています。

世界最高水準の研究

本学には世界中から卓越した科学者が集まり、神経科学、生物学、物理学、化学、海洋科学、遺伝学、数学、材料科学といった幅広い分野で研究を行っています。教員が助成金の獲得に奔走せず研究に集中できるよう十分な研究費が確保されています。日常的に行われている研究者間の交流は学内にとどまらず、国内外の他の機関にも広がっています。更に、本学で開催されるワークショップや学会への参加等のために年間1,000名を超える科学者が本学を訪れ、知の創造を促進しています。美しい東シナ海に浮かぶ島にありながら、世界と密接につながっています。





カスタマイズされた教育プログラム

本学は科学技術分野における学際的な5年一貫制の博士課程プログラムを提供しており、2012年に第一期生を受け入れました。学生は、博士論文のテーマを選択する前に専門分野外の研究室を少なくとも1つ含む複数の研究室で学び、幅広い知識を身につけます。教員と学生の比を約1:3としているため、教員による個別指導や最先端の研究機器の利用において比類なき環境にあります。



沖縄の自立的発展

本学の重要な使命の1つに沖縄の自立的発展への貢献があります。研究室から生まれた将来性のあるアイディアや成果を育くみ、実用化するため、産業界と連携していきます。また、沖縄で構築されつつあるイノベーション拠点の発展に寄与すべく、科学技術分野における協働先を誘致し、連携を促進、さらに、スタートアップを育成しています。

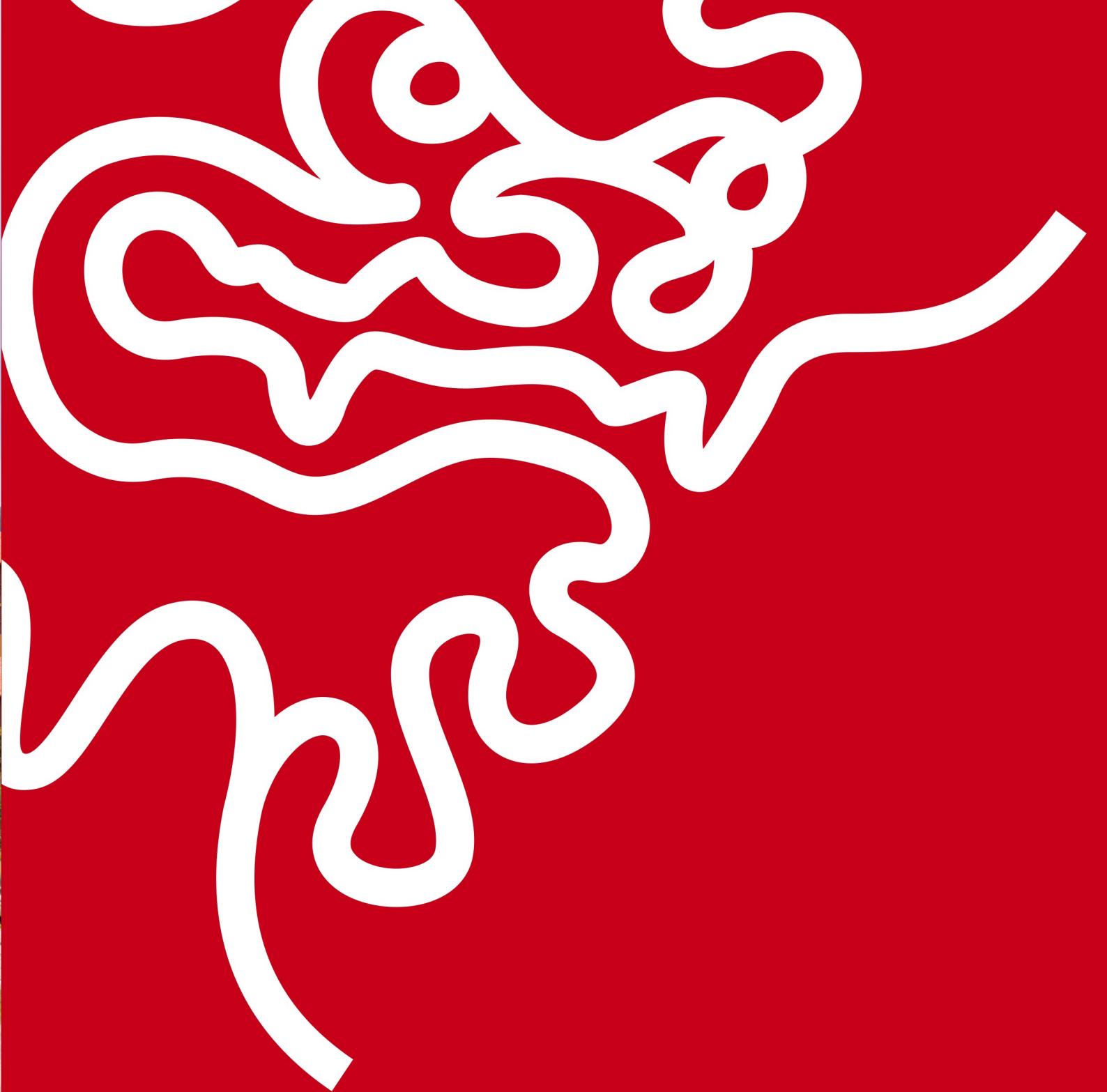
教職員は沖縄に溶け込んで生活しており、住宅の賃貸、車の購入、レストランでの食事、買い物などで地元経済に貢献しています。また、本学を訪れる科学者や企業の方々も、ホテルに滞在し、土産品を購入し、観光スポットを訪れるなど、沖縄の観光産業に貢献しています。



地域に開かれた大学

本学は「オープンドア」、つまり「開かれた大学」を理念としており、いつでも自由に訪れる事ができます。キャンパスは地元沖縄の方々のものです。年間を通じて、一流の演奏家や、歌手、芸術家やダンサーによる様々な文化イベントを無料で開催しています。年に一度のサイエンス・フェスタでは、1日で5千人を超える来場者に講演やラボツアー、科学の体験プログラムなどを楽しんでいただいています。





OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY
GRADUATE UNIVERSITY
沖縄科学技術大学院大学

〒904-0495 沖縄県国頭郡恩納村谷茶 1919-1
contact@oist.jp